

プラホビー

ね ら い	<p>プラスチック板の特性を生かして、絵や文字を描き、オープンで縮め、キーホルダーにする活動を通して、創作の楽しみを味わうとともに、用具の安全な使い方を知る。</p> <p>加熱によって素材が縮む現象を通して、科学への関心を高める。</p>
時 間	1～2時間
費 用	100円
対 象	幼児以上
可 能 人 数	60人程度
場 所	創作の館、多目的ホール
準備・道具	<p>【参加者が用意する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具 ・下絵 <p>【ふれあいセンターが準備する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチック板(1人白と透明の2枚) ・ストラップ(2個) ・オープン ・軍手 ・ピンセット ・はさみ ・油性ペン ・押し板 ・パンチ ・アルミはく
展 開	<ol style="list-style-type: none"> 1 用具の準備 2 集合、人数確認 3 作り方の説明、注意事項、用具の配布 4 創作開始 <ol style="list-style-type: none"> (1) プラ板にストラップを通す穴を、パンチで開ける。 (2) プラ板に油性ペンで絵を描く。(下絵等を持参し、その上にプラ板をのせ、写してもよい) (3) オープンのアルミはくの上にプラ板をのせ、加熱する。 (4) 縮んだプラ板が平らになったらピンセットで取り出し、押し板にはさみ軽く押さえ、形を整える。 (5) ストラップを付け、完成。(大きさは元の約1/4になる。) 5 後始末と用具の返却 6 まとめ(相互鑑賞等) 7 解散
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ オープンや中のプラ板は高温なので、必ず軍手で作業する。(幼児等の場合は引率者が行うことが望ましい。) ○ 縮んだプラ板が平らになったら、ピンセットで取り出す。(幼児等の場合は引率者が行うことが望ましい。) ○ 用具等は大切に扱い、元の場所に確実に返却する。 ○ ゴミなどの後始末や研修室の清掃を行う。

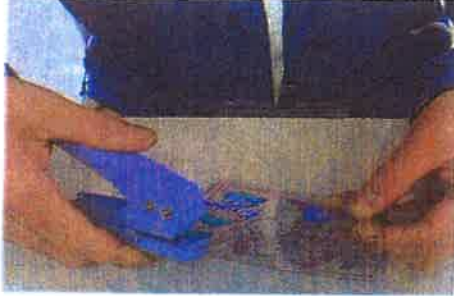
プラホビー



<道具>

- プラスチック板 (1人2枚)
- ストラップ
- 軍手
- 押し板
- オープン
- ピンセット
- パンチ
- アルミはく
- 油性ペン
- はさみ

- 1 プラ板にストラップを通す穴を、パンチで開ける。



- 2 プラ板に油性ペンで絵を描く。
(下絵等を持参し、写してもよい)



- 3 オープンのアルミはくの上にプラ板をのせ、
加熱する。



- 4 縮んだプラ板が平らになったらピンセットで取り出し、押し板にはさみ軽く押さえ、形を整える。



- 5 ストラップを付け、完成! (大きさは元の約1/4になる。)

